
沼津情報・ビジネス専門学校のカリキュラムポリシー

沼津情報・ビジネス専門学校は、卒業認定および高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準をシラバスにより明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。

さらに、各分野において企業委員からの意見を聴収する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得できるよう、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

医療事務科のカリキュラムポリシー

医療事務科は、沼津情報・ビジネス専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、「診療報酬請求事務」「医学知識と医療関連法規」「患者対応力」の 3 つの柱となるスキル養成の授業科目を中心に、2 年間で基礎から応用までを習得するため講義・演習をバランスよく配置した教育課程を体系的に編成する。

【1 年次】

診療報酬請求事務をはじめとし、医学知識、病院マネジメント、医療関連法規など、医療事務に関する基本的な科目を開設する。さらに、医療秘書概論、医事コンピュータ概論など検定取得に向けた対策科目、介護保険制度、医療関連特別講義など介護施設や医療機関の現役職員を講師に招いた科目を開設する。また、オフィスツールとして Word、Excel を、1 から丁寧に学習できる科目も開設する。

【2 年次】

1 年次に学習した基礎知識を活かし、さらに実践的な技術を習得するための科目を開設する。出来高算定の診療報酬請求事務の知識を基礎とし、DPC の知識を習得する科目、医師事務作業補助者を目指す上で重要である電子カルテ演習の科目を開設する。また、2 年間の学習の実践の場として、2 週間の病院実習を行う。
